

令和7年10月吉日

お客さま各位

白河信用金庫

「手形・小切手の電子化」に向けた対応について

平素より当金庫をご利用いただきまして、誠にありがとうございます。
政府・金融業界が連携して進める「手形・小切手の全面的な電子化」に向けた取組みについて、下記のとおりお知らせいたします。

今後もお客さまの利便性向上およびサービス向上に努めてまいりますので、ご理解賜りますようお願い申し上げます。

記

1. 実施内容等

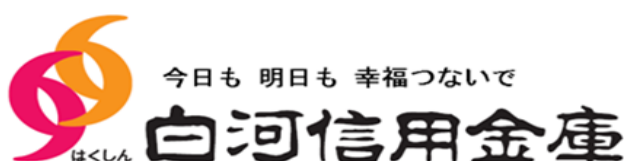
内容	概要等	実施日
当座預金の新規口座開設受付の終了	当座預金の新規口座開設を停止いたします。 決済用資金をお預入れいただく場合は「決済用預金」または「普通預金」のご利用をお願いいたします。 なお、すでに当座預金口座をお持ちのお客さまは引き続きご利用可能です。	令和7年12月1日
令和9年4月以降を期日とする手形・小切手の代金取立受付の停止	令和9年4月以降を期日とする手形等（先日付小切手を含む）について、期日管理を行う代金取立の受付を停止いたします。 該当する手形・小切手をお持ちのお客さまにつきましては、お取引店までご相談くださいますようお願いいたします。	令和7年12月1日
手形帳・小切手帳新規発行受付終了	当座預金口座をお持ちの全てのお客さまを対象に、手形帳・小切手帳の新規発行受付を終了します。 令和8年4月1日（水）以降、手元に残った約束手形・小切手は継続して利用可能です。	令和8年3月31日

2. 手形・小切手等に代わるサービスのご利用

当金庫では、手形・小切手に代わる決済サービスとして、電子記録債権（でんさい）またはインターネットバンキング等のご利用をご案内しております。

ご不明な点は、最寄りの営業店にお問い合わせ願います。

以上



2026年の手形の 利用廃止

小切手の全面電子化へ

電子記録債権・
振込への
切替えはお早めに!

政府は「約束手形・小切手の利用廃止」の方針を示しております。これをもとに、産業界・金融界が連携して2026年までの手形・小切手の利用廃止に向けた取組みを行っています。早期に電子的決済サービス^(※)への移行をご検討ください。

(※)電子記録債権(でんさい等)とインターネットバンキング(IB)による振込



お早めに電子的決済サービスへ移行しましょう!

ポイント ①

政府は約束手形・小切手の利用廃止の方針

政府は、「約束手形・小切手の利用廃止に向けたフォローアップを行う」との方針を示しています。

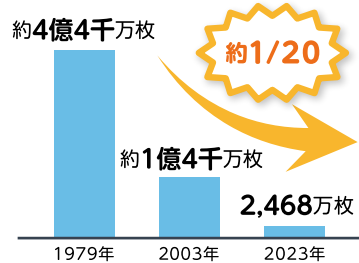


※「新しい資本主義のブランドデザイン及び実行計画2023改訂版(内閣官房)」より

ポイント ②

手形・小切手の利用は毎年減少

手形・小切手の利用枚数はピーク時から約20分の1に減少しています。



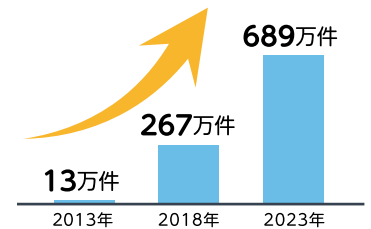
※「全国手形交換高」、「電子交換所における手形交換高」より(一部推計)

ポイント ③

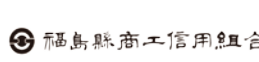
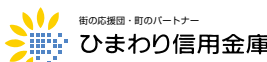
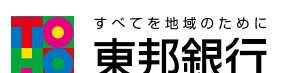
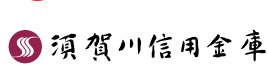
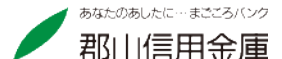
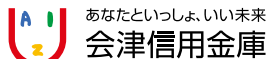
電子的決済サービスの利用は毎年増加

代替手段の1つであるでんさいの利用件数は年々増加しています。

■発生記録請求件数(手形の振出に相当)



※「でんさいネット請求等取扱高」より



受取・支払
企業の双方に
メリット!



電子化で負担のない取引へ!

紙の手形を電子記録債権(でんさい等)に、紙の小切手をインターネットバンキングによる振込に移行することで、支払企業と受取企業の双方に以下のメリットがあります。



支払企業

コスト削減

- ✕ 郵送料
- ✕ 印紙代
- ✕ 取立手数料

事務 負担軽減

- ✕ 現物管理
- ✕ 手書き・ゴム印
- ✕ 印紙・押印・発送

リスク低減

- ☑ 紛失・盗難の心配がなく、災害に強い

場所を選ばず利用可能

- ☑ いつでも・どこでも非対面の決済取引
- ☑ 金融機関・郵便局等への訪問不要



受取企業

資金繰りの円滑化

支払い期日に自動入金。
電子記録債権は必要な分だけ分割して利用可能。

支払までは
簡単
3ステップ!



電子的決済サービス導入の流れ(支払利用)

コストメリットや会計システム、支払手続きの変更などを確認し、電子的決済サービスの導入を以下の流れで行います。

STEP 1

取引金融機関へご相談

専門スタッフの派遣や導入サポートのサービスを提供している金融機関もございますので、金融機関担当者にお問い合わせください。



STEP 2

取引先企業へご案内

電子記録債権やインターネットバンキングによる振込への切替えを案内し、振込先の口座情報等、必要な情報を確認します。



STEP 3

取引金融機関への申込 / 社内の導入準備

社内の事務手続きや管理手順の見直しなどを行い、初期設定をします。

- ☑ 利用申込
- ☑ 管理手順

- ☑ 事務運用方法
- ☑ 初期設定

